笑顔 あ 3. 11 る

ひとりの市民として普通に暮らせるまちづくり 明 る () 未来 **(6)**

ど、さまざまな場面で、 感を感じる」など、地域生活や教育、就労な らい」「障害があることで差別を受け、 分でない」「地域活動への参加や交流がしづ やその家族に聞き取り調査を行なったとこ らせるまちづくり」に取り組んでいます。 害のある人が一ひとりの市民として普通に暮 べての関係機関が市民と一体となって、 計画期間とする障害者プランに基づき、 ろ、「障害や障害のある人に対する理解が十 このプラン策定に当たり、 市では現在、 平成2年度までの3カ年を 人々の中に障害の 障害のある人 疎外

> 進に取り組んでいます。 を実施し、 わせて開催する啓発イベントなど、各種事 障害や障害のある人への理解の促

がどのように取り組めばよいのか 制限することが禁止されます。 に暮らせるまちをめざし、私たち れ、障害を理由としてサービスの提供を拒否 今年4月には「障害者差別解消法」が施行さ

ていきましょう。(人権啓発広報編集委員会 障害のある人が、ひとりの市民として普诵 一緒に考え 人ひとり

障害者福祉についての相談や問い合わせは 障害者プラン、 社会福祉課(☎0848.7.6060)へ 障害者差別解消法

S. おい TO

児童館(☎颐兼用0848・67・1123) 申し込み先

親子でつくろう

①9日(火)②16日(火) ح 10時30分~11時30分

どの各種講座、毎年12月の障害者週間に合

精神保健福祉や発達障害支援な

人 権

標

語

(人権啓発活動重点目標

みんなで築こう

人権の世紀

わりや啓発を受けることにより、

障害のあ

る人やその障害への理解を深めることが大

が不可欠です。そのためには、日ごろの関

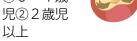
人々の心の中にあるバリアを取り去ること 施設や制度、サービスなどの充実に加え、 ア)」があることが指摘されました。

障害のある人の社会参加を促進するには、

ある人や障害に対する「こころの障壁(バリ

ころりん 内 容

だるま 対 象 ①0~1歳 児②2歳児



各20組 参加費 100円 定

親子ストレッチ

17日(水)①10時~10時 き 45分②11時~

> 11時45分 ① 0 歳児②

対 1~5歲児

各30組 定 員

リトミックランド

18日(木)・19日(金)①10 時30分~11時211時15 分~11時45分

内 リトミック(音楽遊び) 容

対 象 ① 0歳児②18日=2~5 歳児、19日=1歳児

各15組 定 員

茶の心~和親庵~

20日(土)①10時15分~ ②11時15分~

サン・シープラザ4階 ところ

容 お茶のお点前 内

対 3歳児以上(未就学児は保 護者同伴)

員 各10人 参加費 250円 用意する物 ハンカチ・白い靴下

わいわいひろば

①23日(火)②25日(木) 10時30分~11時30分

ひな祭り 内 容

① 0 ~ 1 歳児 ∳逾♥⑥ 対 ②2歳児以上



各20組 参加費 100円 定

食育講座

き 26日(金)10時~13時 ح

内 彩り野菜寿司などひな祭 りにちなんだ料理

講 師 日本赤十字病院管理栄養士

象 対 子育て中の人

24人 参加費 定 員 500円

用意する物 米1/2合・エプロン・ 布巾2枚

※いずれも申し込み先着順です。申し込み受け付けは、2日(火)10時からです。 ※開館時間は10時~17時30分です。月曜日は休館日です。